

きらめき通信 Vol.1.7

あけましておめでとうございます。
本年も九州大学病院きらめきプロジェクト
をどうぞよろしくお願い申し上げます。



今回は、昨年11月25日（金）に開催されました『第2回学生交流会』の様相をお届けいたします。

演者に、裁判官として10年間働き、現在は弁護士として活躍されている春田 久美子 先生にお越しいただき、離婚裁判の実情などを講演していただきました。そこから、本来の夫婦の在り方等が見出せました。

パネルディスカッションでは、歯学生の進捗で医師、弁護士・料理研究家夫妻、心理士の先生方に仕事と家庭の両立についてなど現実的なお話が飛び交い、大変盛り上がりました。医師・歯科医師・看護師・学生・事務職員、一般、一般企業、他大学の方々約100名のご参加をいただき大盛況のうちに会を無事終えることができました。

皆様の御理解と御協力に心より感謝申し上げます。

※こちらの様相は、後日、ホームページに動画をUPしますので、お楽しみに♪（会員登録は、医療関係者のみ）



九州大学病院 きらめきプロジェクト キャリア支援センター
きらめきプロジェクト

〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1-1

TEL/FAX: 092-642-5203

MAIL: kirapro@kirameki.med.kyushu-u.ac.jp

URL: <https://www.kyudai-kirameki.com>



2012年1月16日 発行（隔月発行 予定）

☆仕事と育児を両立させながら日々頑張っている、きらめきプロジェクト所属のドクター（医師・歯科医師各1名）を紹介します。

☆自己紹介

卒後7年目の心療内科の医師です。文系の女子大で哲学を専攻後、医学部へ。6年生の時に男の子を出産し、2年間主婦をした後、九大病院で臨床研修2年、その後大学院へ進学し現在4年生です。臨床研修終了の頃に離婚し、シングルマザーで奮闘中です。

☆きらめきに入って

今年度から週1回午後の外来を任されるようになり、この機にきらめきに応募しました。大学院の学費などもあるので、収入面で助かっています。きらめきは女子会みたいで楽しい雰囲気です。女性やライフイベントで困っている人が仕事を続けられる環境は大事だと思います。

☆仕事と子育て

私は学内留学で環境医学の研究室にも所属しており2日半は久山町研究室、1日は心療内科慢性疼痛消化器研究室、半日は心療内科外来、1日は他院で勤務と常に移動しています。平日や週末の日当直も行ってきます。子どもは小学2年生です。平日は学童保育やハウスキーパーを利用し、月一回の週末当直のときは東京から実家の母に来てもらっています。私はオフの時は家族サービスと決めていたのですが、最近息子が友達と遊ぶようになったので、週末に家で書類作成などの持ち帰り仕事をしています。他院の当直にはこっそり（と言ってもばれてますが）子どもを連れて行くこともあります。いろいろな場面でやむを得ず子連れしてるので、息子は私の仕事や職場の人をよく知っています。

☆自分の休み

皆さんも体験していらっしゃると思いますが、研究、臨床、家事、育児で日々が埋まってしまう、なかなか「自分の」休みがありません。私は移動の合間などちょっとでも時間が空くとカフェで本を読んでリラックスしたり、たまには子どもを母に預けて岩盤浴に行ったり、なるべく息抜きを作るようにしていました。効率的に休むことが仕事を続けるポイントだと思います。

☆最後に

いずれの職場も理解があり、きらめきをはじめ周囲のサポートにも感謝しています。いずれの研究室も子育て中の女性が多く、研究職で貢献するというのは子育て中の女性にあっていないのではないかと感じています。

☆自己紹介

卒後19年目の歯科医です。大学に研修医・医員として3年間在籍後、一般歯科医院にて10年間勤務し、出産を機に退職しました。幼稚園（年中）に通う5歳の子供がいます。今年度よりきらめきプロジェクトに所属しています。

☆きらめきプロジェクトへの応募のきっかけと現在のスケジュール

なかなか子宝に恵まれずやっと授かった子ということと、産後少し体調を崩したこともあり、小さいうちは子育てに専念したいと思っていました。子供が育つにつれ復職を考えつつも全く仕事から離れてしまっていたので、不安の方が大きくなかなか一歩を踏み出せずにところ、きらめきプロジェクトの募集を知り、応募させていただきました。子供は気管支が弱く病気がちなので、週2日（4時間/日）の短い勤務時間をお願いしています。一日を口腔ケア予防外来及び総合予診、もう一日を義歯補綴科で診療しています。口腔ケア予防外来では改めて口腔清掃の大切さを実感し、全身疾患を抱える患者様の歯科治療への対応を勉強させていただいています。技術面・材料面でもどんどん進歩し変化していている状況を目の当たりにし、5年間のブランクは想像以上に大きく細々でも仕事をつづけておくべきだったと今になり思いますが、また大学で勤務できるという環境を与えていただき本当に感謝しています。

☆最後に

きらめきプロジェクトに所属させていただき、家事育児中心の生活から視野が広がり、キャリア継続への意識を強く持つようになりました。同じ境遇で頑張っている先生方のお話を聞けることは、とても心強く参考になります。また、きらめきプロジェクトのイベント（講演会（6月）・学生交流会（11月））では、医療系ではない異なる分野の第一線で働いていらっしゃる先生方のご講演も拝聴できとても貴重な経験となりました。今後は、家庭と仕事の両立を目指して、ブランクを埋めるべく勉強する時間を増やしていかなければと思っています。

新年明けましておめでとうございます

昨年は様々な自然の脅威を目の当たりにし、自然の一部としての人間の存在をあらためて認識させられることの多い年でした。被災されました皆様方には心から哀悼の念をささげます。

さて、九州大学病院では若い女性医師が結婚や育児にともなってキャリアを中断する事がないように「きらめきプロジェクト」を立ち上げ、5年が経ちました。子育て支援の乏しい環境では、出産育児を契機に常勤としての勤務ができないために、女性医師が辞めざる終えない状況がありました。九州大学病院では、このような女性医師が勤務時間をその生活環境に応じて短縮し、可能な限り勤務を継続できるシステムを作り、医局人事の外枠で働ける制度を作りました。これによって通算34人の女性医師・歯科医師がこのシステムによって勤務を継続し、3年前後この制度を利用した後は正規のポストへの復帰、専門医試験の資格取得などを達成し、活躍を続けています。子育てを続けながら若い女性医師がキャリアを継続するためには男性を含めた医師、特に勤務医の労働環境を整えなければ女性医師のキャリアの継続もあり得ないということが、この活動の中で見えてきました。5年を期に医師の働き様に立ち返って、新たな取り組みを開始したいと念っております。

皆様方のご健勝を祈りながら新年の言祝ぎを申し上げます。



九州大学病院きらめきプロジェクトキャリア支援センター
副センター長 樗木 晶子

☆きらめきプロジェクト 次回、イベントのお知らせ☆

参加自由です。
みなさまのご来場
お待ちしております♪

九州大学病院 きらめきプロジェクト 第2回スタッフ研究発表会

日時 平成24年 3月30日 (金) 11:00~16:00
会場 九州大学病院・外来診療棟5階 会議室2

九州大学病院きらめきプロジェクトスタッフによる、1年間の活動報告をポスターでご紹介いたします。一般の方も含めてミタマ、お気軽にご来場下さい。交流スペースも設けております。

中尾和子	樗木晶子	徳永えり子	柴田舞玖
鮎川三恵	下地実麻	樋口睦美	迫真矢子
尾崎佳奈	岩崎直子	吉田綾子	光安 彩
大和陽子	萩野千佳子	伊原喜子	小重可奈
	佐野佳名子	雨宮直子	岩城理恵
	手嶋美穂	垣波千香子	
	長曾我部章	辻郷知世	

医師
歯科医師
事務補佐

九州大学病院 きらめきプロジェクトキャリア支援センター
TEL/FAX: 092-642-5203
URL: <https://www.kyudai-kirameki.com/>
Mail: kiraspro@kirameki.med.kyushu-u.ac.jp
主催: 九州大学病院 共催: NPO法人九州医療システム研究機構・総合メディカル株式会社